

事務事業評価シート（１／２）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001102510 契約検査課契約係

事務事業 02412 入札契約事務

電話番号 0566-71-2211

【基本情報】

計画次数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	004	行財政運営			
分野別	001	1 7 行財政運営			
施策の取組	001	1 7 行財政運営 その他			
事務事業	034	入札契約事務			
事業期間	平成元年度 ～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	地方自治法、同法施行令、安城市契約規則				
備考					

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	入札（入札参加資格審査、公告・開札）、入札審査会、入札参加資格停止措置等

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6 年度 決算額	令和 7 年度 決算額	令和 8 年度 予算額
トータルコスト		26,283	23,653	34,055
事業費	事業費	823	1,023	1,205
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	823	1,023	1,205
	人件費計	25,460	22,630	32,850
	正規（人）	3.80	3.10	4.50
その他経費		0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	入札事務 入札審査委員会(年 2 1 回) 入札参加資格停止措置 (随時)	電子契約の試行導入 入札参加資格審査(定 時受付)/2 年に 1 回 入札事務 入札審査委員会(年 2 0 回) 入札参加資格停止措置 (随時)	電子契約の導入 入札事務 入札審査委員会(年 1 9 回) 入札参加資格停止措置 (随時)

事務事業評価シート（2 / 2）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001102510 契約検査課契約係
事務事業 02412 入札契約事務
【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度

【定性評価】

カテゴリ		評価の観点	基準		ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由		最適な契約の相手方を市自ら決定する必要があります。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある	1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3	市民ニーズはない又は不明である	
	理由		競争性を確保し、最適な相手方と契約する必要があります。		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
			2	目標を下回る進捗状況である	
			3	進捗はかなり遅れている	
	理由				
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由		電子システムによる効率化を進めています。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由		国等の動向や社会情勢を注視し、適正な発注に努めています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (400 文字)	工事や業務の発注や契約にあたり、引き続き、透明性、競争性、公平性、公正性を確保しつつ、適正な価格で充実した工事や業務が実施されるようにしていく必要があります。引き続き、社会情勢に応じた適正な公共調達を進めてまいります。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (400 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（１／２）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001102510 契約検査課契約係

事務事業 02413 物品調達事務

電話番号 0566-71-2211

【基本情報】

計画次数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	004	行財政運営			
分野別	001	1 7 行財政運営			
施策の取組	001	1 7 行財政運営 その他			
事務事業	035	物品調達事務			
事業期間	平成元年度 ～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	地方自治法、同法施行令、安城市契約規則				
備考					

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	入札参加資格登録審査（物品）、入札（物品）、公開見積競争（物品）、全庁で使用する事務用消耗品、燃料等の単価契約、入札審査委員会運営補助

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		19,877	21,101	21,138
事業費	事業費	6,477	6,501	7,268
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	6,477	6,501	7,268
	人件費計	13,400	14,600	13,870
	正規（人）	2.00	2.00	1.90
その他経費		0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	入札参加資格登録審査（物品）、入札（物品）、公開見積競争（物品）、全庁で使用する事務用消耗品、燃料等の単価契約、入札審査委員会運営補助	入札参加資格登録審査（物品）、入札（物品）、公開見積競争（物品）、全庁で使用する事務用消耗品、燃料等の単価契約、入札審査委員会運営補助	入札参加資格登録審査（物品）、入札（物品）、公開見積競争（物品）、全庁で使用する事務用消耗品、燃料等の単価契約、入札審査委員会運営補助

事務事業評価シート（2 / 2）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001102510 契約検査課契約係
事務事業 02413 物品調達事務
【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度

【定性評価】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	最適な契約の相手方を市自ら決定する必要があります。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
	理由	競争性を確保し、最適な相手方と契約する必要があります。		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
	理由			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	電子システムによる効率化を進めています。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	国等の動向や社会情勢を注視し、適切な発注に努めています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (400 文字)	物品の調達にあたり、引き続き、透明性、競争性、公平性、公正性を確保しつつ、効率的な発注に努める必要があります。引き続き、社会情勢に応じた適正な公共調達を進めてまいります。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (400 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（１／２）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2次評価

所属 0001102530 契約検査課検査係

事務事業 02417 設計・工事検査事務

電話番号 0566-71-2211

【基本情報】

計画次数	03	第9次安城市総合計画			
重点戦略	004	行財政運営			
分野別	001	17行財政運営			
施策の取組	001	17行財政運営 その他			
事務事業	036	設計・工事検査事務			
事業期間	昭和53年度～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	公共工事の品質確保の促進に関する法律				
備考					

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	工事等の検査及び立会、工事等設計書の審査、工事等に係る設計積算の運用及び指導等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6年度		令和 7年度		令和 8年度
	決算額		決算額		予算額
トータルコスト	32,638		35,332		37,135
事業費	5,838		6,132		7,935
国庫支出金	0		0		0
県支出金	0		0		0
地方債	0		0		0
その他	0		0		0
一般財源	5,838		6,132		7,935
人件費計	26,800		29,200		29,200
正規（人）	4.00		4.00		4.00
その他経費	0		0		0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	設計書の確認 工事検査 235件 委託検査 30件 総合評価競争入札の実施 66件（うち特別簡易型45件、施工体制確認型21件） 技術職員研修会の実施 2回	設計書の確認 工事検査 241件 委託検査 42件 総合評価競争入札の実施 76件（うち特別簡易型53件、施工体制確認型23件） 技術職員研修会の実施 2回	設計書の確認 工事検査 委託検査 総合評価競争入札の実施 技術職員研修会の実施

事務事業評価シート（2 / 2）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001102530 契約検査課検査係
事務事業 02417 設計・工事検査事務
【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度

【定性評価】

カテゴリ		評価の観点	基準		ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	市が発注する工事等の審査・検査は、市の内部管理事務です。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある	1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3	市民ニーズはない又は不明である	
	理由	品質確保や経済性を考慮した公共工事が必要とされています。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
			2	目標を下回る進捗状況である	
			3	進捗はかなり遅れている	
	理由				
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	工事書類の簡素化や電子納品に取組み、効率化を図っています。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	他自治体の取組みを研究し、必要に応じ見直しを図っています。			

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (400 文字)	公共工事の品質及び経済性を確保するため、設計積算の運用・指導を行うとともに、適切な工事等検査を行なっていく必要があります。また、総合評価競争入札について検証を行い、評価項目や対象工事を継続的に見直してまいります。その他、適正な工期を確保した発注を行うとともに、建設業の週休 2 日制への取り組みを推進してまいります。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (400 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。